

## ～ちょっと気になる感染症～

### 動物由来感染症について

#### ◆動物由来感染症（人獣共通感染症）とは

動物から人に感染する病気の総称です。腸管出血性大腸菌感染症（O157など）のように、毎年国内での感染例が多い感染症から、エキノコックス症のように海外で感染し、国内で発症する感染症（輸入感染症）があります。

動物由来感染症は既に知られている人の感染症の約60%を占めており、人も動物も重症になるものや、動物は無症状でも人は重症になるもの等、病原体によって様々なものがあります。

#### ◆大津市での発生状況

腸管出血性大腸菌感染症・・・市内発生あり（年間平均3～9件）

E型肝炎・・・市内発生あり（令和3年）

エキノコックス症・・・市内発生あり（令和4年）

オウム病・・・市内発生あり（平成22年、28年、令和6年）

レプトスピラ症・・・市内発生あり（令和6年）

年間の発生件数が少ない感染症であっても、潜伏期間が数年間にわたるものや、集団感染に発展するものもあるので、注意が必要です。

#### ◆予防について

○野生動物の家庭での飼育や、野外での野生動物（のら猫・のら犬等も含む）との接触は避けましょう

○動物に触ったら必ず石けんで手を洗いましょう

○ペットとの過剰なふれあい（口移し、食器の共有、一緒に布団で寝る等）は控えましょう

○ペットの身の回りは清潔にしましょう（ブラッシング、敷物・水槽等のこまめな洗浄など）

○ペットの糞尿は速やかに処理しましょう

○室内で鳥を飼育する時は定期的に換気しましょう

○砂場や公園で遊んだり、草いじりや土いじりをした後は必ず手を洗いましょう

○草むらに入るときは長そで長ズボンを着用するなど、虫に刺されないよう注意しましょう

#### ◆動物の正しい飼育について

環境省自然環境局ホームページ：<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/>

#### ◆動物由来感染症について詳しくは下記ホームページをご覧ください

厚生労働省ホームページ：<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou18/>